

「新井」開削350年記念特別展

「水のめぐみ」より

⑪ ため池のよひといろ

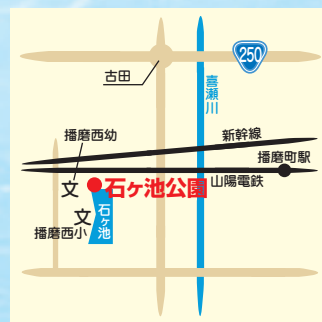


▲ 石ヶ池公園「心豊かになる場として」

ため池で遊んだことがありますか。今から40年前には、ため池で泳いでいる子どもたちがいました。水もきれいで、底が見えるほどでした。真夏の太陽と虫たちと一緒に遊んで1日を過ごしていました。

今、播磨町は公共下水道の普及をすすめて水をよくし、すてきなため池との思い出を子どもたちに伝えたいと、地域の方とともに様々な取り組みをしています。ごみを拾ったり、水生植物や季節の花を植えたりと環境を整えてきています。

そして、防災の面までも考えた親水公園がいくつかできています。そこには、水面を渡る風で体をほぐし、水と戯れる生き物たちに心を和ませて、おたやかな時が流れる、ひとつの理想の光景があります。



川やため池の思い出を募集しています。(郷土資料館)

いしが いは 石ヶ池公園

「防災・環境・福祉」をテーマに整備された園内は、段差をなくし、ベビーカーや車いすでも楽に散歩できます。

石ヶ池公園パークセンター

☎ 079 (435) 1879

開館時間 午前10時～午後4時

※12月28日～1月4日は休みます



● 公園の設備

大型複合遊具、噴水、芝生広場(約2,000㎡)、ボードウォーク(池上遊歩道)、菖蒲園

● パークセンター内の施設

1階 管理人室

ギャラリー 町美術協会の作品展示をしています

防災情報コーナー 防災に関するパネルなどの情報展示や、町内の子どもたちの防災ポスターが展示されています

防災倉庫 災害時に備えて簡易トイレ、毛布、救急箱などを配備しています

2階 喫茶室 手をつなぐ親の会が運営しています

トイレ・休憩スペース どなたでもご利用いただけます

● 駐車場

園内西と東にそれぞれ無料駐車場があります。

使用時間 午前9時～午後7時 普通自動車 約17台

